

市町村：天童市
タイトル：市街地近郊における100ha規模の一戸一法人
～信頼と革新技術で築いた大規模水田作経営～
氏名(集団名)：株式会社おしの農場 代表取締役 押野和幸

1 受賞者の概要

地域における信頼と合意の下、集落農地の利用集約化を図り、一戸一法人としては県内屈指の95.1haの水田作経営を実践している。乾田直播や飼料用米栽培を可能にする大型機械化一貫体系を確立するとともに、“農業版カイゼン”や“スマート農業”などの先端技術を駆使した結果、突出した省力・低コスト化を達成している。飼料用米を市内畜産経営体に供給する耕畜連携を推進するとともに、GAP認証を取得して米の輸出にも挑戦している。

働く職場の就業環境整備に取り組んでおり、とくに、女性が働きやすい施設や設備の導入と作業改善を図ってきたことから、次世代の人材が育成されてきており、経営継承に繋げるとともに、更なる経営拡大を計画している。



オペレータは後継者にバトンタッチ

2 特色ある活動

(1) 集落農地の団地的集積を推進

担い手不足が進み耕作できない農地が増えてきたことから、集落内の不耕作地を借地として引き受け、100ha規模の大規模水田農業経営を実現している。

(2) 先進技術を駆使した省力・低コスト大規模稲作の実現

水稻84haと大豆11haの大規模経営を可能にするために、様々な先進技術を取り入れている。乾田直播栽培や飼料用米を導入することによって、大幅なコスト低減に繋げている。

(3) 大規模稲作を支えるスマート農業管理技術の導入

約300筆の圃場の地図情報を取り込んだ「作業管理システム」や「食味・収量コンバイン」と可変施肥技術を活用して米の食味向上と施肥量削減を図っている。

(4) 次代に繋ぐ後継者の育成と経営継承

作業能率と技能向上そして快適な農作業に向けて、農業分野での“カイゼン方式”を取り入れ成果を上げている。法人化を契機に入社した後継人材への経営継承体制が整いつつある。

(5) 女性が働きやすい職場環境づくり

後継者がアグリウーマン塾で策定した改善目標に沿って、令和2年に施設の整備を行うなど、女性に優しく働きやすい職場環境を整えている。

バックホー	●	●	●		
畦塗	●	●	●	●	●
ブラウ	●		●		
レベラー	●	●			
フロートキラスター	●	●	●	●	
サブソイラ	●	●	●	●	●
スタプルカルチ	●	●			●
ロータリー	●	●	●	●	●
代かき	●	●	●	●	

技能向上に効果的な作業習熟ボード

3 今後の発展方向

経営理念としてきた「地域農業の守り手」に沿った水田農業を実践していくとともに、地域の模範となるモデル経営体として今後の経営発展が期待される。